

県民満足度調査 調査票

(令和3年6月)

ご記入にあたってのお願い

回答方法は“郵送”または“インターネット”のいずれかをお選びいただけます。

【郵送で回答する場合】

- ・ お答えは、1つだけ回答していただくものと、複数回答していただくものがありますので、説明に従って回答してください。1つだけ回答していただくものは、当てはまる選択肢の番号を囲むように○印をつけてください。例) **①**
また、複数回答していただくものは、回答欄に当てはまる番号を記入してください。
- ・ お答えが「その他」に当てはまる場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。
- ・ ご記入いただきました調査票は、3つ折りにして同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、ポストに投函してください。（お名前やご住所の記入は不要です）

【インターネットで回答する場合】

回答用ID： _____ パスワード： _____

- ・ 別紙「インターネットでの回答方法」をご覧ください。

【回答期限（郵送・インターネット共通）】

令和3年7月12日（月）

○お問い合わせ先

【調査の趣旨・内容について】

- ・ 埼玉県企画財政部計画調整課 評価担当（中野、中村）
- ・ 電 話：048-830-2413（平日9:00~17:00）

【調査票の記入方法・締め切りなどについて】

- ・ 株式会社タイム・エージェント 担当（大濱、田邊）
- ・ 電 話：03-5459-3795（平日10:00~17:30）

県政に対する満足度と重要度についてお伺いします。

※ 参考資料「県政紹介パンフレット」を同封しておりますので、必要に応じてご覧ください。

○ 県政への満足度について

あなたは、以下の表にあげた1～14の各項目について、どの程度満足していますか。

1～3ページの各項目それぞれについて、あなたの実感に近いものを選んでお答えください。

調査項目		あなたの満足度 (各項目ごとに1つずつ選び番号に○をつけてください)				
		満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない
1	子供を安心して生み育てる希望をかなえる 《主な取組》 パンフレット p1 ・きめ細かな少子化対策 ・保育サービスの充実 ・児童虐待防止対策の強化	1	2	3	4	5
		[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
2	誰もが健康で安心して暮らせる社会をつくる 《主な取組》 パンフレット p2 ・生涯を通じた健康の確保 ・地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり ・介護人材の確保・定着	1	2	3	4	5
		[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
3	医療の安心を提供する 《主な取組》 パンフレット p3 ・新型コロナウイルス感染症対策 ・医療を担う人材の確保 ・救急医療体制の充実	1	2	3	4	5
		[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				

調査項目		あなたの満足度 (各項目ごとに1つずつ選び番号に○をつけてください)				
		満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない
4	暮らしの安心・安全を確保する 《主な取組》 ・生活の安心支援 ・防犯対策の推進と捜査活動の強化 ・交通安全対策の推進 パンフレット p4	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
5	危機や災害に備える 《主な取組》 ・水害リスク軽減対策の推進 ・危機管理・防災体制の強化 パンフレット p5	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
6	一人一人が人財として輝ける子供を育てる 《主な取組》 ・埼玉県独自の「学力・学習状況調査」 ・私立高校の教育費負担軽減 ・ICTを活用した教育の推進 パンフレット p6	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
7	多彩な人財が活躍できる社会をつくる 《主な取組》 ・シニアの活躍支援 ・女性の活躍推進 ・障害者の自立支援 パンフレット p7	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
8	埼玉の成長を生み出す産業を振興する 《主な取組》 ・新たな産業の育成と企業誘致の推進 ・中小企業等が抱える課題の解決支援 ・観光の振興 パンフレット p8	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				
9	埼玉の農林業の成長産業化を支援する 《主な取組》 ・農業の担い手の確保 ・農業の収益力向上 ・県産木材の利用拡大 パンフレット p9	1	2	3	4	5
		[自由記述]「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。				

調査項目		あなたの満足度 (各項目ごとに1つずつ選び番号に○をつけてください)				
		満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない
10	埼玉の活力を高める社会基盤をつくる 《主な取組》 ・道路ネットワークの整備 ・便利で安全な交通網の充実 ・活力を生み出す産業基盤の整備 パンフレット p10	1	2	3	4	5
	[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。					
11	持続的発展が可能な社会をつくる 《主な取組》 ・持続可能な社会の実現に向けた取組 ・省エネ対策の推進 ・循環型社会づくりの推進 パンフレット p11	1	2	3	4	5
	[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。					
12	豊かな自然と共生する社会をつくる 《主な取組》 ・埼玉の豊かな水とみどりを守り育む ・人と動物の共生 パンフレット p12	1	2	3	4	5
	[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。					
13	県民が誇れる埼玉の魅力を高める 《主な取組》 ・埼玉ゆかりの三偉人 ・埼玉150周年を盛り上げる パンフレット p13	1	2	3	4	5
	[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。					
14	支え合いで魅力ある地域社会をつくる 《主な取組》 ・移住の促進と地域との関わりの創出 ・人権の尊重 ・外国人の生活支援 パンフレット p14	1	2	3	4	5
	[自由記述] 「あまり満足していない」「満足していない」と回答された場合、その理由を記入してください。					

○ 県政の重要度について

質問 15 次の 14 の項目のうち、あなたの現在の暮らしにとって、特に重要だと思うものを 3つ 選び、回答欄に番号を記入してください。

- 1 子供を安心して生み育てる希望をかなえる
- 2 誰もが健康で安心して暮らせる社会をつくる
- 3 医療の安心を提供する
- 4 暮らしの安心・安全を確保する
- 5 危機や災害に備える
- 6 一人一人が人財として輝ける子供を育てる
- 7 多彩な人財が活躍できる社会をつくる
- 8 埼玉の成長を生み出す産業を振興する
- 9 埼玉の農林業の成長産業化を支援する
- 10 埼玉の活力を高める社会基盤をつくる
- 11 持続的発展が可能な社会をつくる
- 12 豊かな自然と共生する社会をつくる
- 13 県民が誇れる埼玉の魅力を高める
- 14 支え合いで魅力ある地域社会をつくる

		番号
回答欄	最も 重要だと思うもの	
	2番目 に 重要だと思うもの	
	3番目 に 重要だと思うもの	

OSDGsについて

県では、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、安心して暮らせる「日本一暮らしやすい埼玉」の実現のため、SDGsの推進に取り組んでいます。

- SDGsとは Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称です。
- 2015年9月の国連サミットで全会一致により採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために掲げた2030年までの17の目標（ゴール）です。
- ゴールの下に169のターゲット、232の指標が定められています。

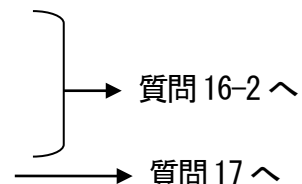
SDGsの17の目標（ゴール）

 <p>1 貧困をなくそう</p>	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	 <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	各国内及び各国間の不平等を是正する
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	持続可能な生産消費形態を確保する
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する	 <p>16 平和と公正をすべての人に</p>	持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する	 <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		

そこで、次のことをお聞きします。

質問 16-1 あなたはSDGsについてご存じでしたか。最も近いものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

- 1 17の目標すべてを知っており、内容を人に説明できる
- 2 いくつかの目標を知っており、内容もある程度知っている
- 3 SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない
- 4 SDGsという言葉は今回のアンケートで初めて知った



質問 16-2 (16-1 で

- 「1 17の目標すべてを知っており、内容を人に説明できる」、
「2 いくつかの目標を知っており、内容もある程度知っている」、
「3 SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」
に○をつけた方のみ回答してください。)

あなたはSDGsを意識してご自身で何らかの取組をされていますか。あなたの状況に最も近いものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

- 1 SDGsについて意識して取り組んでいる
- 2 SDGsについて意識はしていないが、17の目標（ゴール）に関連する取組をしている
- 3 取り組みたいことはあるが、一緒に取り組む人がいないので、できていない
- 4 取り組みたいことはあるが、活動に使える資金がないので、できていない
- 5 取り組みたいことはあるが、活動できる機会や場がないので、できていない
- 6 取り組みたいことはあるが、時間がないので、できていない
- 7 何から取り組んでよいのか分からないので、取り組んでいない
- 8 そもそもSDGsに取り組む必要性を感じないので、取り組んでいない
- 9 その他（具体的に記入)

質問 17 埼玉県でSDGsを更に推進するために、今後県は何をすべきだと思いますか。次の中から、あなたが特に重要だと思う取組を3つ選び、回答欄に番号を記入してください。

- 1 CM等によるメディアを活用した広報
- 2 県の広報誌やホームページを活用した情報発信
- 3 SNSやスマホアプリなどによる情報発信
- 4 具体的な取組事例の紹介
- 5 シンポジウムなどイベントの開催
- 6 学校教育における浸透
- 7 SDGsに取り組む市町村への支援
- 8 SDGsに取り組むNPOや団体、企業への支援
- 9 県と企業の協働によるキャンペーン
- 10 ESG投資*の更なる拡大
- 11 その他(具体的に記入)

※ESG投資：従来の財務情報だけでなく、環境(Environment)・社会(Social)・企業統治(Governance)の非財務情報も考慮した投資のこと。

		番号
回答欄	最も重要だと思う取組	
	2番目に重要だと思う取組	
	3番目に重要だと思う取組	

質問 18 SDGsについてどのような情報があれば、ご自身でSDGsに関係する取組を実践してみようと思いますか。次の中から、あなたが特に重要だと思うことを 3つ 選び、回答欄に番号を記入してください。

- 1 自分一人で始められる取組の情報
- 2 埼玉県内で行われている取組事例の紹介
- 3 国内（埼玉県以外）での取組事例の紹介
- 4 世界で行われている参考となる取組の紹介
- 5 自分が住んでいる自治体が行っているSDGsに関する取組の情報
- 6 個人が参加できるセミナーやシンポジウムの情報
- 7 SDGsに関心のある人や実践者とオンラインで交流する機会
- 8 SDGsに関心のある人や実践者と実際に会って交流する機会
- 9 環境や社会などに配慮した製品やサービスの情報
- 10 SDGsに資する活動をしている団体などの情報やボランティア募集情報
- 11 SDGsに取り組んでいる企業の情報
- 12 その他（具体的に記入）

		番号
回答欄	最も重要 だと思うこと	
	2番目 に重要だと思うこと	
	3番目 に重要だと思うこと	

○ポストコロナを踏まえた新たな社会に向けた変革について

質問 19 新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、私たちの生活から企業・行政のあり方まで、多方面に影響を及ぼしました。その影響により、今後社会に次のような変化の動きが見えてきています。次の中からあなたが強く関心を持つことを 3つ 選び、回答欄に番号を記入してください。

- 1 テレワークの進展により通勤する必要がなくなること
- 2 週休3日制などワークライフバランスに配慮した新しい働き方が進むこと
- 3 都市部からの移住や、週末を地方で過ごす二地域居住など、都心一極集中が緩和されること
- 4 学校や大学でオンライン授業が導入されること
- 5 行政手続きのオンライン化により窓口に行く必要がなくなること
- 6 スマートフォンアプリなどを活用し、行政から迅速に情報が提供されるようになること
- 7 オンライン診療など家に居ながらにして様々な民間サービスを受けられるようになること
- 8 オンラインを活用して、遠隔地の人などとの距離を超えた交流が活発になること
- 9 遠隔手術や介護ロボットの導入など医療・介護分野でデジタル化が進み、人手不足が解消されること
- 10 中小企業や小規模農家などにもデジタル技術が浸透し、労働生産性が向上すること
- 11 デジタル技術の進展により、利用できる人と利用できない人の格差が広がること

		番号
回答欄	最も 強く関心を持つこと	
	2番目 に強く関心を持つこと	
	3番目 に強く関心を持つこと	

質問20 ポストコロナ後の社会を見据え、どのような分野に埼玉県は注力すべきだと思いますか。次の中からあなたが特に重要だと思う分野を 3つ 選び、回答欄に番号を記入してください。

- 1 テレワークの拡大など、誰もが働きやすい働き方の定着促進
- 2 都市部から秩父地域など地方への移住・定住の促進
- 3 一人一台端末環境を活用した教育の推進
- 4 県行政手続きのオンライン化などによる県民サービスの向上
- 5 AI^{※1}を活用した災害関連情報の把握・発信など、災害・危機対応の強化
- 6 デジタル技術^{※2}を活用した高度な犯罪捜査や交通安全対策など、安心安全な暮らしの確保
- 7 オンライン診療やオンライン服薬指導の導入といった ICT^{※3}を活用した地域医療体制の充実
- 8 オンラインを活用した子育て相談など、多様な支援ニーズへの対応
- 9 介護施設へのロボット導入支援などによる、介護現場の改善・介護の質の向上
- 10 レセプトデータ分析に基づく保健指導など、健康寿命の延伸や医療費増加の抑制
- 11 AI・IoT^{※4}・5G^{※5}などを活用した、誰もが住みやすく魅力あるまちづくりの推進
- 12 企業のニーズに応じた専門家派遣などの中小企業のデジタル化の推進
- 13 省エネ技術の導入支援などによる、環境保護の推進
- 14 センサーを活用した水田の自動給排水など、スマート農業による儲かる農林業の推進
- 15 デジタル技術を活用できる人材の育成
- 16 その他 (具体的に記入)

※1 AI (artificial intelligence)

人工知能のこと。言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わってコンピューターに行わせる技術。

※2 デジタル技術

AI、ICT、IoT、5G、ロボットなどの総称。

※3 ICT (information and communications technology)

情報通信技術のこと。コンピューターでの情報処理やインターネットを利用したコミュニケーションなど。

※4 IoT (Internet of Things)

あらゆる「モノ」がインターネットとつながる仕組みや技術のこと。外出先からスマートフォンで操作できる家電製品など。

※5 5G

携帯電話などの通信に用いられる新しいシステムのこと(第5世代移動通信システム)。現行の通信システムに比べて、例えば多数参加のテレビ電話の画像が鮮明で滑らかになる。

		番号
回答欄	最も重要だと思う分野	
	2番目に重要だと思う分野	
	3番目に重要だと思う分野	

○ おたずねした内容を統計的に分析するため、あなたご自身についてお伺いします。

(1) 【性別】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 男性 2. 女性 3. その他

(2) 【年齢】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 18～19 歳 2. 20～24 歳 3. 25～29 歳
4. 30～34 歳 5. 35～39 歳 6. 40～44 歳
7. 45～49 歳 8. 50～54 歳 9. 55～59 歳
10. 60～64 歳 11. 65～69 歳 12. 70 歳以上

(3) 【職業】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 自営業主 2. 家族従業 3. 勤め(全日)
4. 勤め(パート) 5. 無職の主婦・主夫
6. 学生 7. その他の無職(年金、仕送りなどで生活)

① (3)で「1. 自営業主」または「2. 家族従業」とお答えの方にお伺いします。

【仕事内容】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 農林漁業 2. 商工・サービス業
3. 自由業(開業医、弁護士等) 4. その他

② (3)で「3. 勤め(全日)」または「4. 勤め(パート)」とお答えの方にお伺いします。

【働き方】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 正社員・正職員 2. 非正規社員・職員(派遣、契約、嘱託、パート等)

(4) 【住まい】あなたのお住まいの地域はどこですか。(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

1. 南部地域 (川口市、蕨市、戸田市)
2. 南西部地域 (朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町)
3. 東部地域 (春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)
4. さいたま地域 (さいたま市)
5. 県央地域 (鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町)
6. 川越比企地域 (川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村)
7. 西部地域 (所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)
8. 利根地域 (行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)
9. 北部地域 (熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町)
10. 秩父地域 (秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町)

(5) 【県内居住年数】(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年～3年未満 | 3. 3年～5年未満 |
| 4. 5年～10年未満 | 5. 10年～15年未満 | 6. 15年～20年未満 |
| 7. 20年以上 | | |

(6) 【出生地】あなたは埼玉県のお生まれですか。

(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。「2. いいえ」を選択された方はお生まれの都道府県名または国名を記入してください。)

- | | |
|-------------|------------------------------|
| 1. はい (埼玉県) | 2. いいえ (都道府県名または国名 : _____) |
|-------------|------------------------------|

(7) 【家族人数】いま一緒に暮らしているご家族はあなたを含め何人ですか。(当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。)

- | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 | 5. 5人 | 6. 6人 | 7. 7人以上 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|

(8) 【結婚（事実婚も含めます）】（当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。）

1. 結婚している 2. 結婚していたが、離別・死別した 3. 結婚していない

① 【子供の人数】お子さんは何人いらっしゃいますか。同居・別居は問いません。（当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。）

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 6. いない

② (8)①で「1」～「5」とお答えの方にお伺いします。

【子供の段階】お子さん全員について 当てはまる番号すべて に○印をつけてください。

1. 0～3歳 2. 4～6歳 3. 小学生 4. 中学生
5. 高校生 6. 短大生・専門学校生 7. 大学生・大学院生
8. 学校教育終了（結婚していない） 9. 学校教育終了（結婚している）
10. その他

(9) 【家族形態】（当てはまる番号 1つ に○印をつけてください。）

1. 単身 2. 本人と配偶者（パートナー）
3. 二世帯世帯（親と子） 4. 三世帯世帯（親と子と孫） 5. その他

(10) 【関連分野】次にあげた日常生活やお仕事、勉学などの分野の中に、あなたに関わりのある（あった）分野はありますか。当てはまる番号すべて に○印をつけてください。

1. 子育て 2. 児童福祉 3. 健康 4. 介護 5. 医療
6. 建設 7. 教育 8. 工業 9. 商業・サービス 10. 観光
11. 農業 12. 林業 13. 漁業 14. 運輸・交通 15. まちづくり
16. エネルギー 17. 情報通信 18. 廃棄物・リサイクル 19. 環境
20. 文化・芸術 21. スポーツ

